

企画展

くらしの

道具

一宮市博物館
Ichinomiya City Museum

2025 (令和7年) 1.18(土) → 3.9(日)

開館時間

午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日

毎週月曜日(ただし、2月24日は開館)、
2月12日(水)、2月25日(火)



背景写真
『一宮の民俗』
(1976)より



ミュージアムラボ

「忍者修行～忍者の暗号を使ってみよう～」

日時 1月12日(日)①午後1時～、②午後3時～(各回60分程度)

講師 山田雄司氏(三重大学人文学部教授) **会場** 当館講座室

定員 各回20名(抽選) **対象** 小学1年生以上

内容 忍者にまつわる講義と、和紙や豆乳を使った忍者の暗号体験を実施します。

参加費 各回500円(観覧料は含まない)

申込締切 12月20日(金)午後5時まで(ただし、郵送の場合は12月20日必着)



山田雄司氏(三重大学人文学部教授)

「君も今日から考古学者!～マコと始める考古学～」

日時 2月23日(日)①午後1時15分～、②午後2時30分～(各回60分程度)

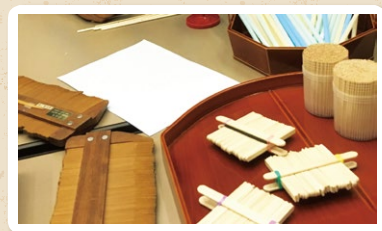
講師 NPO法人ちゃいれじ **会場** 当館講座室

定員 各回15名程度(抽選) **対象** 3歳以上(小学2年生以下は保護者同伴)

内容 考古学者が普段行っている真弧(マコ)を使った土器の美測作業をしたあとで、身近な材料でマコを作ります。

参加費 各回600円(観覧料は含まない)

申込締切 2025年1月7日(火)午前9時～1月31日(金)午後5時まで(ただし、郵送の場合は1月31日必着)



「魚を描く～淡水魚の魅力を発見しよう～」

日時 3月16日(日)午前10時～午後4時 **講師** 氏原温氏(理学博士、古生物学会会員)

協力 世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふ、愛知県立一宮高等学校生物部

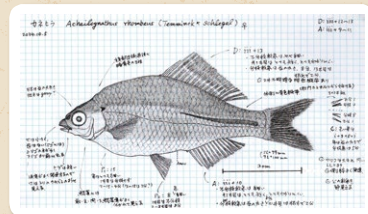
会場 世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふ 現地集合・解散(岐阜県各務原市川島笠田町1453)

定員 20名(抽選) **対象** 小学4年生以上

内容 展示室で解説を聞きながら魚を観察したあと、魚標本を観察しながら科学的な手法から魚を描きます。

参加費 1,000円+アクア・トトぎふ入館料

申込締切 2025年1月7日(火)午前9時～2月21日(金)午後5時まで(ただし、郵送の場合は2月21日必着)



氏原温氏提供

各講座の 申込方法

参加希望者は、各講座申込締切日までに博物館のWEBサイトにある申込フォームから申込。または、はがきに郵便番号・住所・参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・学年・保護者名・電話番号・希望の時間帯を記入し、「希望講座名」を明記の上、郵送(必着)。同一住所の家族に限り、1枚のはがきで応募可。

【2階たいけんの森】わくわく体験

昔の家をみてみよう! **日時** 1月18日(土)～3月30日(日)

毎週土・日曜日、祝日 午前9時30分～正午、午後1時～4時30分

定員なし、中学生以下無料(高校生以上100円)、予約不要

【同時開催 2階特集展示コーナー】

「鳥瞰図 描かれた観光地」

会期 2月2日(日)まで

「尾張の洋画 佐分慎一郎と佐分眞の洋行体験」

会期 2月4日(火)～4月13日(日)

★観覧料(常設展を含む)

一般300円(240円)

高校・大学生150円(120円)、中学生以下無料

※()内は20人以上の団体料金。

※一宮市内在住の満65歳以上で、住所・年齢の確認できる公的機関発行の証明書等を提示された方は無料。

※身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳を持参の方(付添人1人を含む、マイロID可)は無料。

一宮市博物館

Ichinomiya City Museum

〒491-0922 一宮市大和町妙興寺2390番地

TEL 0586-46-3215 FAX 0586-46-3216

URL <https://www.icm-jp.com/>

名鉄名古屋本線「妙興寺」駅下車南口より徒歩約7分

JR東海道本線「尾張一宮」駅下車、タクシーで約10分

ニコニコふれあいバス「博物館西」下車徒歩約5分

